



「に」げずに
「し」んじて
「かん」しゃして
「き」ょうりよくする



3月



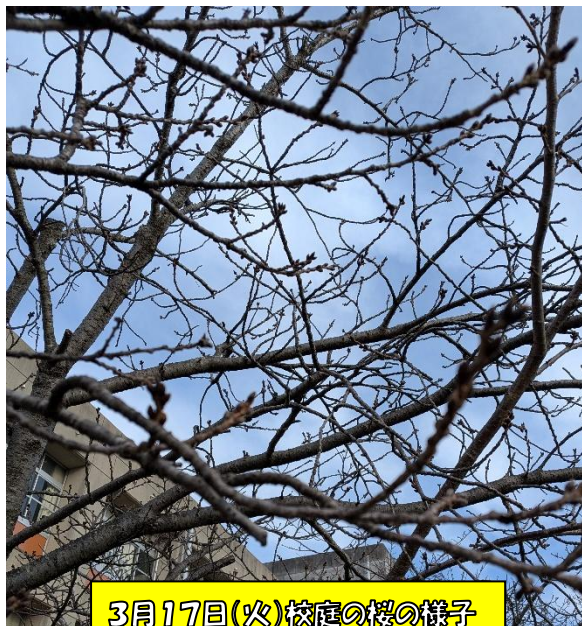
2025年度
西神吉小だより

加古川市立西神吉小学校

学校通信

No. 179

～ 6年生のみなさんへ ～



3月17日(火)校庭の桜の様子

令和7年度も、いよいよ23日(月)の卒業式、24日(火)の修了式を残すのみとなりました。6年生のみなさんに「西神吉小だより」を配るのはこれで最後になります。今回は、卒業生のみなさんに、はなむけの言葉を贈ります。

本校を巣立つ55名の卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。卒業式当日、私から一人一人に手渡す卒業証書は、6年間の小学校の学びをやり遂げた証です。そして、健やかな成長を願って大切に育ててられたご家族や地域の皆様の温かい心がたくさん込められています。

いよいよ、4月には新しいステージへの扉が開きます。これからの道のりには、胸が躍るような楽しみもあれば、時には立ち止まりたくなるような壁もあるかもしれません。

そんな時は、この言葉を思い出してください。

「自分の道を 自分らしく 一步一步 前へ」

今、みんなは自分の歩むべき道を、自分の力で歩いていくための強さを育てている時です。けれど、近い将来、きっと自分で自分の進むべき道を決めなければならない時がやってきます。その時は、広大な草原に立っていると思ってください。ただただ広い草原だけが広がっていると想像してください。自分の前に道なんてありません。どこへどう歩いていくのかは、自分自身で決めるのです。それぞれ違う道で構いません。自分が進みたいところへ、堂々と胸を張って、自分だけの道を歩いていくのです。

そして、たった一人で歩いていると、気付きます。予想もできない様々な危険や困難があることに。どこへ、どう進もうと安全な道なんてありません。それでも自分が進みたい道ならば、それを乗り越えて進んでいくしかありません。途中で立ち止まってもいいです。ゆっくり自分のペースで歩き続けてほしい。どうしても苦しくて進めない時は、一度歩いてきた道をもう1回戻ってみてください。同じ道を何回か歩いてみると、最初は気付かなかったことに気付くかもしれません。きれいな花、小さな虫、鳥のさえずり…。そして、自分が歩いている様子を近くで見守り、支えてくれている人に気付くはずです。みんな、ひとりで歩いているけれど、決して独りではありません。

みんなが自分の道を自分らしく歩んでいく姿を、いつも遠くから応援しています。

誰かと比べる必要はありません。あなたには、あなたにしかない良さがあります。自分の歩幅で、自分が信じた道を一步一步踏みしめていってください。その歩みの積み重ねが、あなただけの輝かしい未来を作っていきます。教職員一同、みなさんの可能性を、新しい一步を心から応援しています。

卒業、おめでとう！！